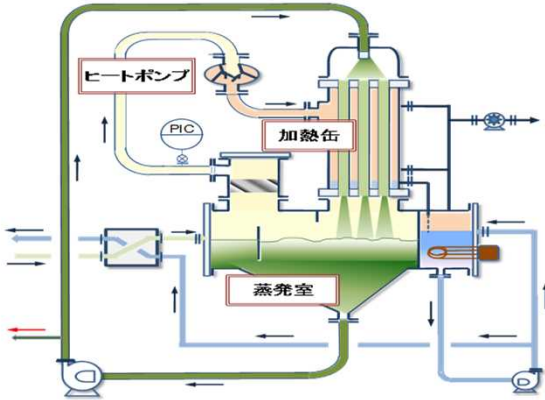


カツラギ工業のエレクトロヒート技術のご紹介



○MVR式濃縮・晶析装置

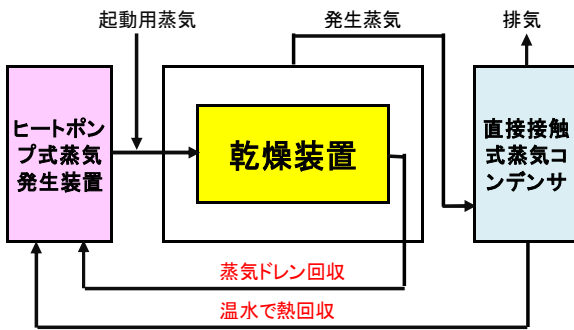
省エネ蒸発方式の切り札、MVR式(自己蒸気再圧縮方式)を採用
 沸点上昇の大きな溶液でも、省エネ濃縮・晶析が可能です。
 希薄な溶液であればCOP15、塩の飽和液でもCOP8を実現

○IH加熱式ドラムドライヤ乾燥装置

乾燥プロセスは実績豊富なドラムドライヤ方式
 電磁誘導技術を使い回転するドラムの電気による加熱を実現！
 立ち上がりの速さと温度制御の安定性で乾燥に貢献します。



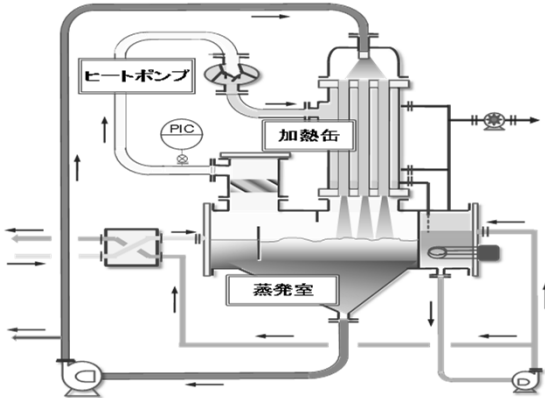
○熱回収型ドラムドライヤ乾燥装置



ドラムドライヤの排気から直接接触式コンデンサにより温水で熱を回収
 回収した熱はヒートポンプ式蒸気発生装置により蒸気として乾燥機へ供給します。
 一般的なドラムドライヤのCOPは0.7程度ですが、ヒートポンプを組み合わせれば、システムCOP2.2を実現します。なんと蒸気式の3倍の効率です。(適用の可否はテスト結果によります)

注) COP : 処理に必要な熱量を加熱に使用する熱量で割った値で評価

カツラギ工業のエレクトロヒート技術のご紹介



○MVR式濃縮・晶析装置

省エネ蒸発方式の切り札、MVR式(自己蒸気再圧縮方式)を採用

沸点上昇の大きな溶液でも、省エネ濃縮・晶析が可能です。

希薄な溶液であればCOP15、塩の飽和液でもCOP8を実現

○IH加熱式ドラムドライヤ乾燥装置

乾燥プロセスは実績豊富なドラムドライヤ方式

電磁誘導技術を使い回転するドラムの電気による加熱を実現!

立ち上がりの速さと温度制御の安定性で乾燥に貢献します。

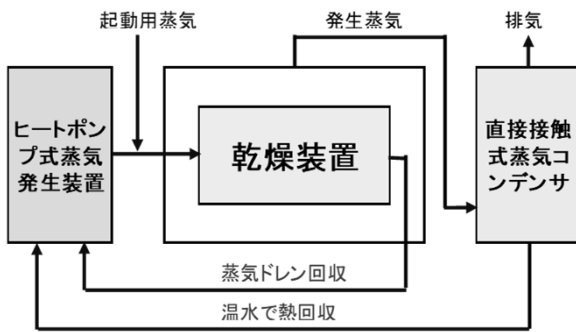


○熱回収型ドラムドライヤ乾燥装置

ドラムドライヤの排気から直接接触式コンデンサにより温水で熱を回収

回収した熱はヒートポンプ式蒸気発生装置により蒸気として乾燥機へ供給します。

一般的なドラムドライヤのCOPは0.7程度ですが、ヒートポンプを組み合わせれば、システムCOP2.2を実現します。なんと蒸気式の3倍の効率です。(適用の可否はテスト結果によります)



注) COP : 処理に必要な熱量を加熱に使用する熱量で割った値で評価